



## 9月16日～30日の活動報告

### ●第1回 海外現地情勢報告セミナー

日時：9月17日(金) 13:00-15:00

場所：ホテルグランテラス富山(オンライン併催)

演題：①「半年後に迫る大統領選挙の焦点と日韓関係の行方」講演者：三菱商事株式会社(東京)・韓国三菱商事(ソウル)

②「注目高まるベトナムが抱える課題」

講演者：三井物産戦略研究所(東京)・ベトナム三井物産(ハノイ)

参加者：77名(来場12名、オンライン65名)

金井会長は開会挨拶にて本セミナーは「第五次中期アクションプラン」の3本柱の一つである、「北陸企業の労働生産性の向上と成長」の中での「市場開拓における海外ニーズ調査」の具体策の一つの位置づけであること、アフターコロナ時代の事業活動に備え最新の政治・経済情勢、今後の動向、更には日本との関係について理解を深める必要があるという問題意識の下、メディア媒体とは一線を画した、総合商社の現場視線での生の情報を発信する貴重な機会である旨を強調された。

江守委員長は閉会挨拶では北陸にしながら海外の現地からの生の情報をリアルタイムで拝聴出来たことに対し、4名の講演者に謝辞が述べられた。更には、アフターコロナ時には当会による海外現地視察ミッション派遣を企画検討したい考えにも言及された。

アンケート調査結果ではコロナ禍で海外渡航が制限される中、総合商社の海外駐在員からの生の現地情勢、最新情報、並びに業務上の経験談は新鮮で臨場感に溢れ、大変有意義な機会であったとの感想が寄せられた。



(担当：小島)

### ●第8回 北陸産学連携懇談会

日時：9月28日(火) 10:00-12:15

場所：オンライン開催

出席者：24名

福井県立大学において開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の警戒態勢が続いているため、オンラインに変更して北陸産学連携懇談会を開催した。

大学からは福井県立大学 進士学長以下12名、北経連役員からは金井会長以下12名が出席した。

冒頭、金井会長から本日の懇談会では「北陸地域の産学連携活動の活性化～各大学の取組みと方向性」をテーマに、各大学で取組んでおられる産学連携活動をご紹介頂き、企業側は地元大学の取組みを理解し、大学の先生方には広く地域社会と交流し、地域の課題解決に貢献する活動を活性化させる取組みについて、率直な意見交換をさせて頂きたいとの挨拶があった。

事務局から会員大学との連携活動、第5次中期アクションプランと委員会再編等について報告後、各大学から取り組んでいるトピック的な産学連携活動の紹介と意見交換が行われた。

大学からは、産学連携を促進する取組み、自治体等の連携、企業との共同研究・連携等の状況、公開講座や企業講師などについて紹介があった。

最後に、八木副会長が閉会の挨拶で、産学連携を更に促進していきたいと述べた。

(担当：坂井)



### ●福井県立大学見学会

(総合対策委員会・新たな価値創出委員会共催)

日時：9月28日(火) 13:00-15:10

場所：オンライン開催

参加者：25名

福井県立大学永平寺キャンパスにおいて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の警戒態勢が続いているため、内容を一部変更してオンラインで福井県立大学見学会を開催した。

金井会長、新たな価値創出委員会の北村委員長以下25名が参加した。

福井県立大学の紹介ビデオ上映、進士学長の挨拶と福井県立大学の取組み、海洋生物資源学部・生物資源学部から「先端増養殖科学科の開設について」、「天然ポリカチオン化合物に関する大学発技術と産業化への道のり」、「オーダーメイド有機廃水処理技術の開発」の3件の研究紹介、地域経済研究所評価委員会の八木委員長（フクビ化学工業㈱代表取締役社長）から「北陸地域の課題と産学連携」と題し発表があった。

参加者からの感想・質疑応答後、北村委員長の挨拶で閉会した。



(担当：坂井)

## ●自民党総裁決定に関する会長コメント

日時：9月29日(水)

岸田新総裁当選おめでとうございます。存分に指導力を発揮され、我が国が直面している数々の課題解決にまい進され、日本経済の着実な発展、日本社会の健全な発展にご尽力いただけますようお願いいたします。

現在の喫緊の課題であるコロナ対策では、1日も早い希望者全員へのワクチン接種に向けた体制整備、治療薬の早期確保、また今後の感染再拡大に備えた医療提供体制の拡充により国民不安の解消に努められるとともに、大きな影響を受けた各業界への支援に万全を期していただきますようお願いいたします。

更に、ポストコロナの時代を見据え、我が国の国土構造の改革、新しい社会システムの構築を進め、均衡ある国土の発展・地方創生による東京一極集中の是正に努めていただきますよう希望します。

特に、北陸地域の社会基盤整備の最重要課題であり

ます北陸新幹線の整備につきましては、2023年度末までの金沢・敦賀間の開業、2023年度当初の敦賀・大阪間の着工、2030年頃の全線開業を強く要望いたします。

## 今後の行事予定

### ◆【実施】会員懇談会（石川会場）

日時：10月18日(月) 14:30-17:00

場所：ホテル日航金沢（オンライン併催）

対象：全会員（申込〆切済み）

### ◆【実施】西日本経済協議会第63回総会

日時：10月20日(水) 13:30-17:10

場所：熊本市

対象：全会員（申込〆切済み）

### ◆【実施】観光委員会・インバウンド勉強会

日時：11月5日(金) 13:30-16:00

場所：金沢ニューグランドホテル  
（オンライン併催）

対象：観光委員会に案内済み  
会員（オンライン参加のみ）

### ◆【実施予定】第48回北陸地方経済懇談会 （経団連との懇談会）

日時：11月18日(木) 14:00-16:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢  
（オンライン併催）

対象：全会員

### ◆【実施予定】2021年度第2回人財活躍推進委員会

日時：11月24日(水) 10:30-11:30

場所：ホテル日航金沢（オンライン併催）

対象：人財活躍推進委員会委員に案内予定

### ◆【実施予定】2021年度第2回国際委員会

日時：11月25日(木) 12:00-14:00（昼食付）

場所：金沢ニューグランドホテル（オンライン併催）

対象：国際委員会委員に案内予定

### ◆【実施予定】中部・近畿経済産業局との懇談会

日時：11月30日(火) 12:30-15:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢  
（オンライン併催）

対象：会長、副会長、常任理事、理事、監事



## ◆【実施予定】2021年度 第2回観光委員会

日時：12月6日(月) 12:00-14:00  
(12:00-12:20は昼食)

場所：金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)

対象：観光委員会委員に案内予定

## ◆【実施予定】会員懇談会(福井会場)

日時：12月7日(火) 14:30-17:00

場所：福井県民ホール(オンライン併催)

対象：全会員

## ◆【実施予定】2021年度 第2回新たな価値創出委員会

日時：12月9日(木) 12:00-14:00  
(12:00-12:20は昼食)

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢  
(オンライン併催)

対象：新たな価値創出委員会委員に案内予定

## ◆【実施予定】2021年度 第2回社会基盤委員会

日時：12月10日(金) 12:00-14:00  
(12:00-12:20は昼食)

場所：ホテル日航金沢(オンライン併催)

対象：社会基盤委員会委員に案内予定

## ◆【実施予定】2021年度 第3回総合対策委員会

日時：12月16日(木) 12:00-14:00  
(12:00-12:20は昼食)

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢  
(オンライン併催)

対象：総合対策委員会委員に案内予定

## ◆【実施予定】公正取引委員会中部事務所との懇談会

日時：12月16日(木) 14:00-15:00

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢  
(オンライン併催)

対象：全会員に案内予定

### お知らせ

#### ■労働生産性の算定のお願い

当会は、2019年6月に「北陸近未来ビジョン」を公表し、2030年代中頃の北陸のありたい姿として、北陸新幹線の大阪延伸等の社会インフラ整備と相まって、あらゆる分野で「デジタル革新」が進展した『スマート・リージョン北陸』を掲げ、Society5.0の実現により少子高齢化・人口減少社会を克服し、人々が豊かで幸せに暮らす北陸の将来像を描いております。また、この将来

像の形成に向けて、「北陸の1人当たりGRP(域内総生産)7百万円[現行の大都市圏並み]」の達成と「多様性と一体性の両立」(ダイバーシティ&インクルージョン)の実現の2つの目標を掲げております。

北陸の1人当たりGRP7百万円の達成のためには、企業が生み出す付加価値額を増加させる必要があります。付加価値額は、労働生産性に労働投入量を乗じて算定しますが、少子高齢化により労働投入量の増加が見込めない中、付加価値額を増加させ、企業が持続的に発展していくためには、労働生産性を向上させることが必要です。そのために、当会は、AIやIoTを始めとするデジタル化等の最先端技術の導入促進、産学官連携による人材育成、オープンイノベーションの促進等に取り組んでおります。また、会員企業各位におかれましても、自社の持続的発展のためには、労働生産性の向上が重要とご認識されているのではないのでしょうか。

このような問題意識の下、今回、会員企業各位に自社の労働生産性を算定いただき、北陸三県の同業種の平均値等と比較することにより、労働生産性の更なる向上に取り組んでいただく契機になればと考えております。

また、労働生産性向上に関する当会の今後の取り組みの参考とさせていただきたいため、誠に勝手ではございますが、本件に関するアンケートをご用意させていただきましたので、ご協力いただけましたら幸甚です。

会員企業各位には、上記の趣旨にご賛同いただくとともに、大変お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

本件に関する資料は、郵便およびメールにてお送りさせていただきます。

(担当：小林)

#### ■北陸環境共生会議 勉強会

「プラスチックごみ削減に向けた行政と企業の取り組み」

【日時】10月29日(金)14:00-16:00

【場所】ボルファートとやま 4階 琥珀  
(オンライン併催)

【定員】会場40名/参加無料

【内容】

・講演(オンライン)

「海洋プラスチックごみ問題の最近の動向」

環境省 水・大気環境局 水環境課 海洋プラスチック汚染対策室 室長 中島慶次氏

・事例紹介(会場)



「プラスチック資源の循環型社会へ コカ・コーラの取り組み」北陸コカ・コーラボトリング株式会社 グループ広報部 部長 桃野弘毅 氏

### 【申込専用フォーム】

<https://forms.office.com/r/5Zfe5u8GHz>

(担当：森岡)

### ■下請法の発注者に課せられている義務と禁止事項に関する公正取引委員会中部事務所からのお知らせ

公正取引委員会中部事務所は、下請法の適用対象となる取引において、発注者(親事業者)に課せられている義務と禁止されている行為について、Q&A形式により毎月連載しています。

詳しい内容は、以下のURLからご確認ください。

### 【URL】

[https://www.jftc.go.jp/regional\\_office/chubu/chubu\\_tidbits/index.html](https://www.jftc.go.jp/regional_office/chubu/chubu_tidbits/index.html)

(担当：小林)

### ■公正取引委員会中部事務所「よろず相談室」の開設

公正取引委員会中部事務所は、下請法、消費税転嫁対策特別措置法、独占禁止法に関して、事業者が気軽に相談できる「よろず相談室」を以下の日程で開設します。費用無料で、下請事業者、親事業者いずれも参加可能です。

### 【日時】

(1) 10月19日(火)

- ・13:00-14:00 下請法に関する研修会
- ・相談会

①14:00-14:50、②15:00-15:50、③16:00-16:50

(2) 10月20日(水)

- ・13:00-14:00 下請法に関する研修会
- ・相談会

①14:00-14:50、②15:00-15:50、③16:00-16:50

いずれの日時もオンラインで対応します。

【対象】10月19日は石川県の事業者、10月20日は富山県の事業者が対象です。なお、福井県の事業者は公正取引委員会近畿事務所の管轄となるため、対象外となります。

【申込】10月12日(火)17時まで下記のURLから申込  
[https://www.jftc.go.jp/regional\\_office/chubu/yorozu\\_index.html](https://www.jftc.go.jp/regional_office/chubu/yorozu_index.html)

(担当：小林)

### ■石川県からのご案内

「多様な人材が活躍できる職場環境づくりのカギ～女性活躍実践セミナー～」開催

2022年4月より、女性活躍推進法に基づく一般事

業主行動計画策定・届出等の義務の対象が301人以上の企業から101人以上の企業へと拡大されます。本セミナーでは、行動計画策定方法を学ぶと共に、デジタル活用による業務効率化の事例も紹介します。

### 【URL】

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/danjo/kigyou/2021zisenseminar.html>

【日時】10月25日(月)13:30-15:15

【形式】オンライン

### 【内容】

講演1「社内における女性活躍推進の進め方～現状把握から目標設定まで～」

女性活躍推進アドバイザー/オフィスME 社会保険労務士事務所代表 高野美代恵氏

講演2「業務効率化のためのデジタル活用～紙からデジタルへの転換～」

つづく(株)代表取締役/富山県DX推進副補佐官 井領明広氏

【主催】石川県

【申込】10月18日(月)までメールまたはFAX  
石川県外企業も参加可

(担当：日野)

### ■「北陸産学技術交流会(情報交換)」の参加者募集

北経連と主査会社の共催で下記の2件をテーマとした北陸産学技術交流会(情報交換)の参加者を募集します。

テーマに関心のある実務者の方の参加をお待ちしております。

### 【URL】

[http://www.hokkeiren.gr.jp/activity/committee/advanced\\_technology/1318.html?year=2021](http://www.hokkeiren.gr.jp/activity/committee/advanced_technology/1318.html?year=2021)

### ★テーマ①「カーボンニュートラルに向けた北陸の施策」

【主査会社】日華化学(株)

【日時】11月19日(金)14:00-16:00

【場所】日華化学(株) NICCA イノベーションセンター  
[福井県福井市文京4-23-1]

※状況に応じてオンライン併催(Teams使用)

【概要】2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという政府方針に対し、各企業・団体においてもその対応が急務となっています。脱炭素化の有力な手段である太陽光発電に関して、北陸は年間日照時間が少ないというハンディキャップがあります。その不利を克服し、むしろこの地域の特色を発揮して、国内をリード



するような新技術のアイデア、実効性のある対策等についての情報・意見の交換を実施します。

【対象】 大学等で研究中の新規技術から企業・団体等で実績のある具体策まで、既に取り組んでいるか、これから積極的に取り組みたいという会員企業の中で、カーボンニュートラルの推進・研究等の実務に携わる方々の参加を希望します。

【定員】 20名 [先着順]

【申込】 下記の URL から申込 (参加無料)

<https://forms.office.com/r/zynVwEbEqF>

【〆切】 10月20日(水)

石川県立大学・北陸大学・金沢工業大学の研究室と共同でブース出展を予定しています。

(担当：渡辺)

以上

## ★テーマ②「印刷技術を活用した RF-ID 技術と新規事業への可能性」

【主査会社】 立山科学(株)

【日時】 11月17日(水) 13:30-15:00頃

【場所】 オンライン開催 (Teams 使用)

【概要】 立山科学(株)では、紙基材に印刷技術を用いた RF-ID の製造技術を有している。今後の SDGs に対して、環境負荷が少ない手法であり、また、一般的なプラスチック素材に比べ、耐熱性や易裂性が優れ、破棄が簡単などの特長も有しており、新たな事業への検討を進めている。当該技術を活用した製品のアイデアなど応用展開について意見交換を希望します。

【対象】 当該技術に関心のある大学研究者や企業の方、ならびに RF-ID を利用した棚卸・在庫管理や物流業界に詳しい方など (北経連会員企業・大学)

【定員】 10名 [先着順]

【申込】 下記の URL から申込 (参加無料)

<https://forms.office.com/r/EQY8hJB8gd>

【〆切】 10月22日(金)

(担当：坂井)

## ■「北陸技術交流テクノフェア 2021」の開催

【URL】 <https://www.technofair.jp>

【日時】 10月21日(木)・22日(金)10:00-17:00

【場所】 福井県産業会館 他

【主催】 北陸技術交流テクノフェア実行委員会  
(北経連は実行委員会に参画)

【主管】 福井商工会議所 まちづくり・産業振興課

【内容】

- ・展示会 (企業、研究機関、大学等のブース出展)
- ・特別企画展「ニューノーマル時代の新技術」
- ・記念講演会「水素社会の実現に向けて」

岩谷産業(株) 代表取締役社長執行役員 間島寛 氏

詳細は <https://www.technofair.jp/seminar/>

北経連は、(一財)北陸産業活性化センターおよび